

名古屋大学大学院情報学研究科准教授・助教公募要領

1	募 集 件 名	准教授または助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科複雑系科学専攻物質情報論講座	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・理論・計算化学などを用いて物質の特性を探索する物質情報論的アプローチにより、複雑な分子・物質現象に対して先端的な研究を推進して現象の解明に努めるとともに、産業界が必要とする実在系研究開発にも取り組む。 ・講座内の教員と協力して研究教育にあたる。 ・情報学研究科・情報学部・全学教育の授業（演習・実験・講義など）および学生の指導を日本語で行う。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授または助教（テニュアトラック）・どちらか1名	
		[着任時期] 2026年8月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	情報学
		小分類	物質情報学
6	勤 務 形 態	<准教授の場合> ・常勤 ・契約期間：期間の定めなし ・試用期間：あり（採用日から6か月） <助教の場合> ・常勤（テニュアトラック） ・契約期間：期間の定めあり（任期5年） ・試用期間：あり（採用日から6か月） ・契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） ・通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有すること（助教の場合は、着任時点で博士の学位を有すること）。 ・情報学を基盤とした複雑系科学を専門分野とすること。 ・大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感を持って取り組めること。 ・授業や学生指導を日本語でできること。	

8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025年12月1日～2026年1月31日（日本時間23:59まで）必着
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（形式自由、写真貼付、E-mail アドレス・所属学会記載） 2. ①学術雑誌論文、②国際会議論文、③総説・解説・著書など、④国内外口頭発表、⑤その他（受賞、獲得研究費（研究題目、研究期間、獲得金額、代表・分担を明記）、特許等があれば区分して記載） 3. 主要論文コピー（5編以内） 4. これまでの研究概要（A4 用紙2頁以内） 5. 今後の研究計画（A4 用紙2頁以内） 6. 教育についての抱負（A4 用紙1頁程度） 7. 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 8. 希望の職位 [応募書類提出方法] 以上の書類を1つのPDFファイルにまとめて、応募期間内（必着）に以下のURLへアップロードして下さい。 応募書類アップロード先： https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SMFnabtByFAwFnK こちらで内容を確認後、一週間以内に受領の連絡をいたします。連絡のない場合は電話でご確認をお願いいたします。 [お問い合わせ先] 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学大学院情報学研究科 吉田紀生 TEL：052-789-4234 E-mail: dept-chair@cs.i.nagoya-u.ac.jp お問い合わせの際は、メール件名を「物質情報論講座准教授・助教応募について」として下さい。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施します。 ・面接実施者については、電話もしくは電子メールで連絡します。

11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/
----	-------	---